

わたしも大切 あなたも大切・・・人権感覚を高めましょう。

- 人権感覚とは、人権が擁護され、実現されている状態を望ましいと感じ、反対に侵害されている状態を許せないとするような感覚のことをいいます。
- 人権感覚が健全に働くとき、日常生活の中で人権上問題のあるような出来事に対して、直感的にそれはおかしいと感じ、人権への配慮がその態度や行動に現れます。
- 人権感覚を高めるためには、自他の人権を尊重しようとする態度、多様性に対する肯定的評価、正義や自由の実現のために活動しようとする意欲等や、人の痛みや気持ちに共感する力、コミュニケーション能力、合理的・分析的に思考する力、偏見や差別を見きわめる力、情報を読み解く力を身につけることが必要です。

実践

家庭や地域とともに進める学び ～三浦市教育委員会～

三浦市では、学校、家庭、地域が一体となって、自他の命を大切に人権教育を推進しています。今日的な課題である「インターネットと人権」をテーマに実態調査をし、保護者や地域に授業を公開したり、子どもと保護者が学ぶ講座を実施したりして、学校から、人権に係る様々な発信をしています。

- 「学校へ行こう週間」や土曜参観での保護者への発信
- 「学校だより」「地区の掲示板」等を活用した地域への呼びかけ

インターネットと人権の授業



子ども向けの授業・保護者の参観

講師の言葉

ネットでやってはいけないこと
=いつもの生活でやってはいけないこと

保護者の感想

「講座の内容が、とても参考になった」「さっそく、わが子とネットの話をしてみる」

学校における取組を積極的に発信していくと、家庭や地域での人権教育に対する肯定的な理解につながります。また、児童・生徒と保護者、地域がともに学ぶ取組は、地域全体の人権意識の高揚を図る上で、大変効果的です。

人権教育を実践するための工夫 ～人権教育学習資料集～

神奈川県教育委員会では、学校教育や社会教育の場で活用できる資料を作成しています。例えば、道徳の時間に「いじめ」について考える授業をしたいと思ったら・・・次の資料を参考にしてください。



- 「人権学習ワークシート集V-人権教育実践事例-指導の手引き(高校編 第14集)-」 平成25年2月 発行
- 「人権学習ワークシート集-人権教育実践のために 第14集(小・中学校編)-」 平成26年2月 発行
- 「人権学習のための参加体験型学習プログラム集」第2集 平成27年2月 発行

神奈川県 人権教育学習教材

検索

他の学校の取組を知りたい時は、文部科学省のホームページ「人権教育に関する特色ある実践事例」を検索してみてください。県立上矢部高校をはじめ研究校の様々な取組が紹介されています。

人権教育に関する特色ある実践事例

検索